

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【北条南中学校】

<第1学年：ふるさとを知る>

第1学年では、「ふるさとを知る」というテーマのもと、北条の歴史・文化・自然・産業などについて、生徒たちが設定した課題を探究するため、生活圏である北条地区での調査活動や体験的な学習を行った。そして、各自が設定した課題を1人1台端末を活用してまとめ、地域の方々を学校に招き、発表会を行った。この取組でふるさと北条のよさを知り、SDGsの視点も踏まえながら、よりよい地域づくりについて考えようとする意識を高めさせることができた。



<第2学年：ふるさに学ぶ>

第2学年では、北条地域を中心とした様々な職種の事業所で職場体験を実施した。9月に予定していた体験は感染症対策のため中止になったので、7月の事前訪問に1日、11月の職場体験に2日の計3日間の実施になった。この体験を通し、ふるさと北条地域の産業について理解を深め、事業所の方との交流の中でふるさとのよさを再確認させることができた。また、実際に仕事を体験し、礼儀やマナーを学ぶとともに一人一人が自分の将来に希望を持ち、今後の生き方への考えを深めさせることができた。



<第3学年：未来を拓く>

第3学年では、未来に向けて、北条に生きる全ての人たちのために「私たちは何をすべきか？」について自分の考えをまとめた。1学期に、「防災」「福祉」「国際理解」の講座に分かれて講演会に参加した。講演会での学びや社会の課題を踏まえて探究するテーマを設定し、夏休みに調査活動を行った。生徒一人一人が調査結果を授業支援ソフト（ロイロノート・スクール）を活用してまとめ、文化活動発表会では全校生徒の前で代表生徒が成果を発表した。社会にある多くの問題を見つめることで、全ての人が幸せに生きていけるよう主体的に貢献する意識を高めさせることができた。

